

「胃癌術後のQOLと体重変化に関する検討」 について

1. 研究の対象

当院消化器外科において胃癌に対して胃切除術を実施し、2023年4月から2024年8月までの間に、QOL（Quality of life：生活の質）に関するアンケートに回答された成人の患者さまが対象となります。

2. 研究目的・方法

【目的】胃癌により胃切除術を行った患者さまは、術後生体機能変化に対する適応障害が起こり、QOLに影響を与えるといわれています。また、栄養・代謝障害により体重減少を認めます。体重減少が術後の治療に影響があると報告されていますが、体重減少とQOLとの関連については、直接検討された報告はあまりありません。そこで、今回、当院において胃癌に対して胃切除術を実施した症例について、QOLと体重減少との関連について明らかにすることを目的として研究を実施します。

【方法】2023年4月から2024年8月までに、対象となる方へ実施したアンケートの結果および診療情報について、記載済みのアンケート用紙や電子カルテなどから情報収集を行い、解析を実施します。

収集する情報はいずれもすでに電子カルテなどにあるものとなりますので、本研究のために検査や診察などが増えることはなく、患者さまに特に実施いただくことはありません。

【研究期間】2024年9月18日 から 2028年3月31日 まで
(研究期間を2年間延長して実施しています。)

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：QOLアンケートの回答、年齢、性別、体重、血液などの検査結果、手術所見、臨床経過、病理学的所見、CT画像

*本研究では、試料（血液や組織など）については、既に保存されているものを使用することはありません。新たに採取することはありません。上記の情報のみを使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

【連絡先】

研究責任者 : 宮垣 博道 (消化器外科 ・ 部長)

実施医療機関名 : 国家公務員共済組合連合会 大手前病院

住所 : 〒540-0008 大阪市中央区大手前 1-5-34

電話番号 : 06-6941-0484 (代表) (平日：9：00～17：00)

(作成日： (西暦) 2026年3月18日)